

茅野市民館

よりあい

事業提案 発表

劇場

2017→2018

いろいろなハッピーを見つけよう！

茅野市民館では毎年、事業提案を募集しています。暮らしのなかで「こんな素敵なことがある」「これは大事にしたい」といった、いろいろな人の思いや、さまざまな表現への興味を知り、〈いま、ここ〉から〈これから〉につなぐ〈文化の種〉を見つけるためです。そこで、地域に暮らす皆さんの持つアイデアという〈地域の宝〉を共有する場として、プレゼンテーションによる「よりあい劇場」を、4月22日(土)に開催しました。昨年に続き2回目です。



〔日時〕 2017年4月22日(土) 15:00~17:30

〔会場〕 茅野市民館 マルチホール [発表者] 31名 [来場者] 83名



円形劇場をイメージした寄り合いスペースで、31の個人・団体のプレゼンテーションを実施。マルチホールのなかにしつらえた「よりあいエリア」には合わせて83名の皆さんが集まり、エントリーした皆さんが提案や活動について、スクリーンに映し出された6枚のイメージ画像とともに発表。それぞれの発表内容をまとめた「アイデアボード」に周りに掲示し、発表の「いいところ」や共感するところを付箋に書いて貼り出す〈交流タイム〉も設け、あちこちで会話や交流が生まれました。

「よりあい劇場」には
ふたつの参加方法があります。

①発表者が「発表する・伝える」

②来場者が「聞く・受け取る」

そのふたつがそろって

①+②「出会う・見つける」

…という場を目指しています。



「茅野のPRにつながるものがたくさんあった」「アイデア同士を組み合わせられるようなものもあるよね」「一緒にできると、より一層面白いことができそう」…といった感想もありました。

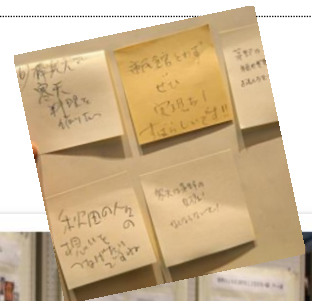
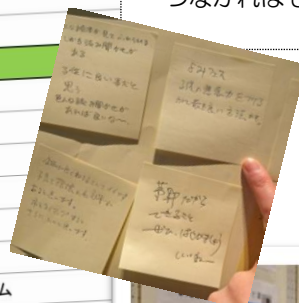


茅野市民館 よりあい劇場 2017→2018 事業提案発表

ラウンド	No.	発表タイトル
第1ラウンド	1	まちの展(ちののまちの美術展)
	2	メイメイアート Vol3 アートを身近に感じよう(仮)
	3	①信州ミュージアム・ネットワーク展(仮) ②茅野市ミュージアム連携事業 ③茅野市美術館と一緒にサポートしませんか ④信濃美術をみつめる/企画展 ⑤信濃美術をみつめる/特集展示
	4	①“アート”でもっと“人”と“人”を繋げよう① 対話型鑑賞プログラム ②“アート”でもっと“人”と“人”を繋げよう② 認知症の方と社会を繋ぐアート創作プログラム
	5	アート×コミュニケーション茅野
	6	寒天博覧会 in ちの
	7	アート楽しみ隊
	8	つきいちのよいち
	9	お外で秋のヨガ~心地良い秋の風にさそわれて~
	10	だれも排除しない・されない“まぜこぜの社会”
	11	寿齢讃歌-人生のマエストロ-展示会13 いいねタイム(15分)
第2ラウンド	1	よみフェスやろうよ!
	2	もっともっと「おでかけしたい」
	3	市民館でカーニバル
	4	スワはひとつになれない(未来の子どもたちへ制度を残したい)
	5	世界とともに2018 こどもたちへ編・アート編
	6	小さな子どものすてきな時間(0123対象)
	7	戯曲を読み込む
	8	①茅野市民館をサポートしませんか?(仮) ②市民館お化け屋敷 ③ムジカ・タテシナ vol.9 ④みんなで観よう!世界名作劇場 ⑤市内小学4年生を対象にした舞台公演
	9	①ドラマ・DE・縄文学び隊(2年次事業) ②楽しく書ける市民のための脚本講座Ⅱ
	10	特攻隊の手記をもとにした作品のリーディング
	11	“俵屋玄蕃”フリを付けて唄いたい いいねタイム(15分)
第3ラウンド	1	芸能の原点 地元にもある謡を楽しもう
	2	市民館 季節の風物詩
	3	杉本周介の音楽教室
	4	リコーダーのワークショップ「笛の音楽隊」
	5	一緒に観ませんか 聴きませんか
	6	鑑賞事業(コンサート等)
	7	舞台「幻祭前夜~マハーバータより」上演+地域創作(交流)プログラム
	8	「お月さまがみていたおはなし~アンデルセン作「絵のない絵本」他より~」 (アンデルセン作/西田豊子脚本・演出)とお筆体験WS
	9	見本市(市民館の使い方)
	10	①客席移動ができるようになりたい ②いつもより耳をすましてみる/声を出して奏でてみる
	11	①交流と共感の生まれるダンスワークショップ ②武術を通して異文化に触れる(レクチャーと体験) ③中庭で!C・C・C・C!
	12	茅野でウクレレ愛コンテストを! いいねタイム(15分) 総評

“いいね!”の感想より

- ・現代アートは難しいイメージがあるが、参加型だと入りやすそう。
- ・人と人をつなぐアート。すてき。
- ・学校ではないところで認められる。その人の人生を変えるかも知れない。
- ・「ちょい寄り」で気軽に文化を感じられるひと時、いいね!
- ・誰も排除しない! すばらしいことです。
- ・世代交流ができることはすばらしいです。
- ・市民館を基地として外へ出かける。新たな発見がありそう。
- ・カーニバルやりたい。
- ・市民を主役に! 実現できていると思います。
- ・プレゼン自体がエンターテイメントですばらしい!
- ・はなしを「きく」場、「はなす」場、大切ですね!
- ・市民館って無尽蔵な可能性が秘められている!!
- ・発想・アイデア・企画力、そして人の力。その力がつながればもっといろんなことができそう!!



よりあい劇場での感想

「一人一人の企画を全部実現することはできないけれど、この方とこの方の企画を組み合わせたらできるんじゃないか、という視点で皆さんの話を聞いてみた。この場のいいところは、それぞれのプレゼンができるだけでなく、ほかの方のプレゼンが聞けること。この人のプレゼンと一緒にできるんじゃないかと、新たなことが生まれてくる。」

* * *

「皆さん提案のなかで、〈街と一緒に〉とか〈開かれた社会〉とか大切なことをおっしゃっていて、そのことを、どこかで一歩前に踏み出す、ということを手掛けてもらえるとうれしい。」



発表された内容や“いいね”のご意見を参考に、市民、指定管理者、コアアドバイザーをメンバーとする「事業企画会議」で、平成30年度主催事業の検討を行なっています。写真は、今年度4回目の様子です。



事業企画会議より (2017.8.2)

事業企画会議での感想

「いくつかのアイデアを合わせることができるのではないかと感じた。大人へ広げる。中学生、高校生、大学生とかも含めて世代を少し広げたい。」

* * *

「つないできたものがクロスして外へ…というような提案が多いと感じた。遊びつくそうというか、だんだんパワーアップしているような感じがする。」

* * *

「楽しみ方を知っている人の声が集まってきている。よりあい劇場に出てきていない声をどうするか。近くの人々の声を拾ってあげたいと思う。」

「関係性というか、点としてあるのではなく、広がる関係性のようなものを感じた。一人でも一人じゃない。色々種を蒔いたので、水をあげると育っていくような。日々の生活の中にアートなどが染み渡っていくようななればと思う。」

* * *

「本当にいろいろなことがあるなと思った。」

* * *

「交流の場。地域の方に、年に1回くらいは足を運んでほしいと思う。〈行こうよ〉と手を引いてくるのがサポーターの役割だと思った。気になった言葉は〈身近になったアート〉〈いつも一緒〉〈つなぐ〉となど。」